Document made available under the Patent Cooperation Treaty (PCT)

International application number: PCT/JP04/018142

International filing date: 06 December 2004 (06.12.2004)

Document type: Certified copy of priority document

Document details: Country/Office: JP

Number: 2003-421696

Filing date: 18 December 2003 (18.12.2003)

Date of receipt at the International Bureau: 04 February 2005 (04.02.2005)

Remark: Priority document submitted or transmitted to the International Bureau in

compliance with Rule 17.1(a) or (b)



日本国特許庁 JAPAN PATENT OFFICE

08.12.2004

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日 Date of Application:

2003年12月18日

出 願 番 号 Application Number:

特願2003-421696

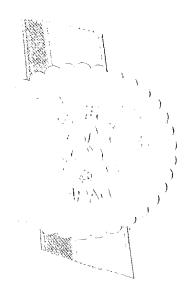
[ST. 10/C]:

[JP2003-421696]

出 願 人

Applicant(s):

有限会社クライム 株式会社東海プラニング 有限会社セモア・ジャパン



特許庁長官 Commissioner, Japan Patent Office 2005年 1月21日

1(1





特許願 【書類名】 K3963H04 【整理番号】 康夫殿 特許庁長官 今 井 【あて先】 【国際特許分類】 G06F 17/60 【発明者】 愛知県名古屋市東区葵2丁目3番15号 ふぁみーゆ葵ビル8階 【住所又は居所】 有限会社クライム内 泉 野 民 比 古 【氏名】 【発明者】 愛知県名古屋市千種区豊年町5番20号 株式会社東海プラニン 【住所又は居所】 グ内 伊 藤 明 【氏名】 【発明者】 愛知県名古屋市西区花の木1丁目15番16号 有限会社セモア 【住所又は居所】 ・ジャパン内 西垣 弘 【氏名】 【特許出願人】 【識別番号】 303053345 有限会社クライム 【氏名又は名称】 【特許出願人】 愛知県名古屋市千種区豊年町5番20号 【住所又は居所】 株式会社東海プラニング 【氏名又は名称】 【特許出願人】 【識別番号】 399039063 有限会社セモア・ジャパン 【氏名又は名称】 【代理人】

【識別番号】

【氏名又は名称】

【代表者】

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 【納付金額】

【提出物件の目録】 【物件名】

> 【物件名】 【物件名】

【物件名】

110000051

特許業務法人共生国際特許事務所

瀬 谷 徹

145437 21,000円

特許請求の範囲 1

明細書 1 図面 1 要約書 1

【書類名】特許請求の範囲

【請求項1】

結婚式場内で撮影した画像データを通信ネットワークに接続されたセンター側で所定時間内に編集・加工してリアルタイムに所定の配信先へ送信する結婚式情報配信システムであって。

結婚式場内に配置され結婚式及び/又は披露宴の模様を撮影する1台以上の撮像カメラと、

結婚式場内に設置されたビデオ映像投影装置及びコンピュータ端末と、

前記コンピュータ端末と通信ネットワークを介して接続し結婚式場で撮影された画像データを受信して編集・加工し配信する編集・配信センターと、を備え、

前記コンピュータ端末は、

前記撮像カメラからの画像データを該コンピュータ端末に取込み前記編集・配信センターへ送信する撮影データ送信手段と、

結婚式場で撮影された画像データを基に前記編集・配信センターで編集・加工した動画 データを受信する動画データ受信手段と、

前記編集・配信センターから受信した動画データを前記ビデオ映像投影装置によって再生し放映するための記録媒体に書込む動画データ書込手段と、を有し、

前記編集・配信センターは、

結婚式場で撮影され前記コンピュータ端末に取込まれた画像データを該コンピュータ端末から受信する撮影データ受信手段と、

受信した画像データに披露宴の参列者名、アニメーション等の予め用意した情報を付加 し前記ビデオ映像投影装置によって放映するための動画データとして編集・加工する動画 データ編集手段と、

編集・加工した動画データを前記コンピュータ端末に送信する動画データ送信手段と、 を有することを特徴とする結婚式情報配信システム。

【請求項2】

前記コンピュータ端末の前記撮影データ送信手段は、

結婚式場内に配置された1台以上の撮像カメラにより撮影した画像データをデジタル動画データとして通信ネットワークを介して前記編集・配信センターに送信し、

前記編集・配信センターの動画データ編集手段は、

前記コンピュータ端末から送信された神前、教会式などの結婚式、披露宴、スピーチ及び結婚式用グッズなどのデジタル動画データを編集してストリーミングデータへ変換し、 前記動画データ送信手段は、

前記ストリーミングデータを予めデータベースに登録した所定の配信先へ通信ネットワークを介して配信することを特徴とする請求項1に記載の結婚式情報配信システム。

【請求項3】

前記編集・配信センターは、

結婚式の写真画像とメッセージを添えた結婚通知を電子メールにより結婚式の終了後所 定時間内にリアルタイムに複数の通知先へ一括配信するためのメールサーバと、

前記電子メールの配信先を前記コンピュータ端末のWebブラウザ上で登録・編集するためのWebサーバと、

前記コンピュータ端末との間で編集に必要な結婚式に関する情報を送受信する際にファイル転送を管理するFTPサーバと、

前記編集・配信に伴う種々の情報を管理するデータベースサーバと、からなるサーバシステムを備え、

前記サーバシステムと連携して機能する、

前記コンピュータ端末より入力した当事者の挙式プラン、結婚通知の通知先リスト及び配信メールの原稿等を受信してメール配信の予約を受け付け、結婚式当日に親戚・知人・友人に対し結婚通知を一括配信するためのメール配信先のメールアドレス・リストを配信先一覧として作成するメール配信先一覧作成手段と、

前記撮影データ受信手段により受信した前記コンピュータ端末からの画像データを電子 メールに添付する写真データとして加工・作成するメール用写真データ作成手段と、

前記メール用の写真データ及び配信先一覧を基に、登録済みのメール原稿を参照して一括配信される電子メールを生成するメール生成手段と、

前記生成された電子メールを結婚式終了後、所定の制限時間内に配信が完了するように 配信先に一括配信するメール配信手段と、を備えたことを特徴とする請求項1に記載の結 婚式情報配信システム。

【請求項4】

前記編集・配信センターは、

前記メール配信先のユーザを対象にあらためてブライダルサービスの一環としてメールマガジン配信サービスを展開し会員として取込むための会員登録を推進する会員登録手段と、

前記電子メールの受信者がWebアクセスを行った際にメールマガジン入会案内のWebページを送信して勧誘を行い、ユーザ自身のメールアドレス付き返信メールを受け付けデータベースに会員情報の登録を行うメルマガ配信登録手段と、

前記データベースに登録されたメールアドレスに対し通信ネットワークを介して定期的にメールマガジンの配信及びクーポン券の配付サービスを行うメルマガ配信手段と、を備えたことを特徴とする請求項3に記載の結婚式情報配信システム。

【請求項5】

前記編集・配信センターは、

前記会員登録手段により登録した会員を対象として、携帯電話の各種待受け画像サービスと、スケジュールカレンダー、オリジナル時計等を提供する待受けアプリケーションサービス、各種の着信メロディを提供する着メロサービス、星占い、相性占いなどの占いを実施する占いサービス、会場にライブカメラを設置してイベントの様子を定期的に静止画により配信するWebカメラ・サービス、及び携帯ゲームを楽しむ携帯ゲームサービス等の各種の携帯電話を介したサービスを提供する携帯配信コンテンツサービス手段を備えたことを特徴とする請求項4に記載の結婚式情報配信システム。

【書類名】明細書

【発明の名称】結婚式情報配信システム

【技術分野】

[0001]

本発明は、結婚式場で撮影された画像データを通信ネットワークに接続されたセンター側で編集・加工を行い、結婚披露宴会場においてビデオ映像を放映するために披露宴終了直前迄に動画データとして処理し結婚式場へ配信するように構成した結婚式情報配信システムに関するものである。

【背景技術】

[0002]

最近、ブライダル産業も急速に拡大して、結婚式に関する各種情報取得を主体とした特 許出願が多く見られるようになってきている。例えば、特許文献1に開示の「結婚式シミュレーションシステム」はウェディングドレス等の結婚衣装の試着を、ネットワークを介 してPC画面上でシミュレーションできるものである。

また、特許文献 2 に開示の「ブライダル支援システム」は結婚式の諸行事、諸項目を汎用化し表計算ソフト等を導入して、短時間に効率良く結婚式の式次・予算等を把握して採否の判断が速くできるようにしたシステムである。

また、特許文献3に開示の「電子ブライダルシステム」は、インターネットを介して広域的、効率的に結婚式会場探しを実施する方法である。

また、特許文献4に開示の「結婚相談システムム」は、文字通り結婚相談所システムであって、結婚を希望する男女の顔写真を登録して紹介するシステムである。

また、特許文献 5 に開示の「結婚式の映像及び音声の配信システム」には、図14 に示すように、当日、結婚式場101 の模様を音声マイク付き撮影カメラ102 により撮影したアナログ映像を、データ送信装置103 においてデジタル画像データに変換して配信装置104 へ送信する。配信装置104 は撮影データをWeb 転送可能な形態で蓄積し、各端末A、Bなどの知人・友人たちは、予め、当人達から通知されているアクセスIDを使用してWeb アクセスにより配信装置104 へ接続し、配信装置104 より当日の結婚式の模様を音声付きの映像により臨場感のある形式で観ることができるようにしたものがある。

[0003]

【特許文献1】特開2003-76800号公報

【特許文献2】特開2002-24430号公報

【特許文献3】特開2001-344365号公報

【特許文献4】特開2001-222583号公報

【特許文献5】特開2002-351476号公報(図1)

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

$[0\ 0\ 0\ 4\]$

しかしながら、上記特許文献に記載のシステムの、特許文献1~4はブライダル関連でも結婚式前の式場探しとか、予算、式次第といった結婚式の規模の決定といった結婚式以前の問題に関するものであって、結婚式当日の結婚通知の方法とは無関係のものである。

一方、特許文献5のシステムは結婚式の映像の配信システムではあるが、結婚式の模様を撮影した画像を配信装置へ蓄積しておいて、観たい人は観たい時にWeb上で検索して結婚式の映像を観るというものであって、結婚式の終了と同時にリアルタイムに当人達から一括通知の形で配信されるメールによる結婚通知のように時間指定で制約された配信は不可能であって性格の異なる配信システムであるという問題があった。

[0005]

そこで、本発明は、結婚式場等で撮影した結婚式や披露宴の画像データを通信ネットワークに接続されたセンターに送信し、披露宴会場で放映するビデオ映像として編集・加工して再び結婚式場へ配信する結婚式情報配信システムを提供することを目的としている。

また、結婚式の終了と同時にリアルタイムに当日の結婚写真付きメッセージの電子メールによる結婚通知を、Webを介して登録した携帯電話端末を主なる配信対象として一括配信することにより、大事な結婚式後の挨拶を早めにスマートに一括して済ませることができる結婚式情報配信システムを提供することを目的としている。

【課題を解決するための手段】

[0006]

上記目的を解決するために、請求項1に記載の発明は、結婚式場内で撮影した画像データを通信ネットワークに接続されたセンター側で所定時間内に編集・加工してリアルタイムに所定の配信先へ送信する結婚式情報配信システムであって、

結婚式場内に配置され結婚式及び/又は披露宴の模様を撮影する1台以上の撮像カメラと、結婚式場内に設置されたビデオ映像投影装置及びコンピュータ端末と、前記コンピュータ端末と通信ネットワークを介して接続し結婚式場で撮影された画像データを受信して編集・加工し配信する編集・配信センターと、を備え、

前記コンピュータ端末は、前記撮像カメラからの画像データを該コンピュータ端末に取込み前記編集・配信センターへ送信する撮影データ送信手段と、結婚式場で撮影された画像データを基に前記編集・配信センターで編集・加工した動画データを受信する動画データ受信手段と、前記編集・配信センターから受信した動画データを前記ビデオ映像投影装置によって再生し放映するための記録媒体に書込む動画データ書込手段と、を有し、

前記編集・配信センターは、結婚式場で撮影され前記コンピュータ端末に取込まれた画像データを該コンピュータ端末から受信する撮影データ受信手段と、受信した画像データに披露宴の参列者名、アニメーション等の予め用意した情報を付加し前記ビデオ映像投影装置によって放映するための動画データとして編集・加工する動画データ編集手段と、編集・加工した動画データを前記コンピュータ端末に送信する動画データ送信手段と、を有することを特徴としている。

また、請求項2に記載の前記コンピュータ端末の前記撮影データ送信手段は、結婚式場内に配置された1台以上の撮像カメラにより撮影した画像データをデジタル動画データとして通信ネットワークを介して前記編集・配信センターに送信し、

前記編集・配信センターの動画データ編集手段は、前記コンピュータ端末から送信された神前、教会式などの結婚式、披露宴、スピーチ及び結婚式用グッズなどのデジタル動画データを編集してストリーミングデータへ変換し、

前記動画データ送信手段は、前記ストリーミングデータを予めデータベースに登録した 所定の配信先へ通信ネットワークを介して配信することを特徴としている。

[0007]

また、請求項3に記載の前記編集・配信センターは、結婚式の写真画像とメッセージを添えた結婚通知を電子メールにより結婚式の終了後所定時間内にリアルタイムに複数の通知先へ一括配信するためのメールサーバと、前記電子メールの配信先を前記コンピュータ端末のWebブラウザ上で登録・編集するためのWebサーバと、前記コンピュータ端末との間で編集に必要な結婚式に関する情報を送受信する際にファイル転送を管理するFTPサーバと、前記編集・配信に伴う種々の情報を管理するデータベースサーバと、からなるサーバシステムを備え、

前記サーバシステムと連携して機能する、前記コンピュータ端末より入力した当事者の挙式プラン、結婚通知の通知先リスト及び配信メールの原稿等を受信してメール配信の予約を受け付け、結婚式当日に親戚・知人・友人に対し結婚通知を一括配信するためのメール配信先のメールアドレス・リストを配信先一覧として作成するメール配信先一覧作成手段と、前記撮影データ受信手段により受信した前記コンピュータ端末からの画像データを電子メールに添付する写真データとして加工・作成するメール用写真データ作成手段と、前記メール用の写真データ及び配信先一覧を基に、登録済みのメール原稿を参照して一括配信される電子メールを生成するメール生成手段と、前記生成された電子メールを結婚式終了後、所定の制限時間内に配信が完了するように配信先に一括配信するメール配信手段と、を備えたことを特徴としている。

また、請求項4に記載の前記編集・配信センターは、前記メール配信先のユーザを対象にあらためてブライダルサービスの一環としてメールマガジン配信サービスを展開し会員として取込むための会員登録を推進する会員登録手段と、前記電子メールの受信者がWebアクセスを行った際にメールマガジン入会案内のWebページを送信して勧誘を行い、ユーザ自身のメールアドレス付き返信メールを受け付けデータベースに会員情報の登録を行うメルマガ配信登録手段と、前記データベースに登録されたメールアドレスに対し通信ネットワークを介して定期的にメールマガジンの配信及びクーポン券の配付サービスを行うメルマガ配信手段と、を備えたことを特徴としている。

また、請求項5に記載の前記編集・配信センターは、前記会員登録手段により登録した会員を対象として、携帯電話の各種待受け画像サービスと、スケジュールカレンダー、オリジナル時計等を提供する待受けアプリケーションサービス、各種の着信メロディを提供する着メロサービス、星占い、相性占いなどの占いを実施する占いサービス、会場にライブカメラを設置してイベントの様子を定期的に静止画により配信するWebカメラ・サービス、及び携帯ゲームを楽しむ携帯ゲームサービス等の各種の携帯電話を介したサービスを提供する携帯配信コンテンツサービス手段を備えたことを特徴としている。

【発明の効果】

[0008]

本発明によれば、結婚式の式場や披露宴会場、或いは待合室で撮影した参列者の画像データに、センター側で予め入力しておいた参列者データや予め用意しておいたアニメーションを付加し、ほぼリアルタイムに披露宴会場で放映するビデオ映像に編集・加工して、結婚式場に配信することができるので、披露宴で参列者が受ける印象を強いものにする効果がある。

また、メッセージに結婚式の式場で撮影した写真等を添えてメールとして電子メールを作成し、結婚式終了直後にリアルタイムに一括して電子メールにより結婚通知を配信することによって、通常は、結婚式が終わって新婚旅行から帰ってきてから発送されていた結婚通知を、受け取る側にすれば式直後ということで、結婚の印象が新鮮で印象強く従来よりもスマートでより印象深い効果的な結婚通知を行うことができる。

また、結婚写真としては静止画だけではなくシネマウェディングとして動画撮像も行われるので、結婚式のムービーを観たい人は観ることが可能になると同時に、ユーザ端末の種類によっては結婚通知として配信されるメールに動画データを添付することも可能になる。

また、電子メールの配信先等からWebアクセスがあったような場合は、ブライダルシステムの会員登録を行ってメールマガジン配信や、各種のサービスを提供することによって、将来の結婚通知メールの予約客として、またリピータとして取り込むことができる。

【発明を実施するための最良の形態】

[0009]

以下、本発明について、図面を参照しながら説明する。

図1は、本実施の形態における結婚情報配信システムの構成図である。

図1において、1はシステムの編集・配信センターであって、Webサーバ、メールサーバ等のサーバシステムを運営し結婚式場からの画像データ等を処理して全体の業務を統括する。

2 は結婚式場であって、結婚式の式場や披露宴会場の模様を撮像カメラで撮影し、撮影した画像データを通信ネットワーク 4 に接続された PC(コンピュータ端末) 2 5 を介して編集・配信センター1に送信し、編集・加工された動画データを受信しビデオ映像として披露宴会場内で放映する。 3 a \sim 3 n は主に携帯電話からなる複数のユーザ端末 $A\sim$ N であり、電子メール或いはストリーミングデータの配信先である。 4 は通信ネットワークであり、インターネットや携帯電話通信網等である。

[0010]

5 は編集・配信センター 1 内のWeb サーバであり、HP (ホームページ) の開設、Web eb ページの通信管理等を行う。6 はメールサーバであって電子メールの送受信を管理す

る。7はFTPサーバでありファイル転送を管理する。8はデータベースサーバであり結婚式情報の編集・配信に伴う各種の情報を蓄積・保管するデータベースの管理を行う。

9はメール配信先一覧作成手段であって、PC25から受信したメール配信先に関する情報を結婚式場毎、メールリストのグループ毎に整理してデータベースに登録すると共に一覧表(メールリスト)を作成する。10はPC25から受信した画像データを電子メール用の写真に編集・加工するメール用写真データ作成手段である。11はメール生成手段であり、写真データやメール・タイトル、メッセージ等のメールデータを編集した後一括配信用の電子メールを生成する。12はメール配信手段であって、グループ登録した複数の宛先に同文の電子メールを一括配信する。

$[0\ 0\ 1\ 1]$

13はサーバ側の遠隔制御手段であって、クライアント側の遠隔操作手段31と連携し、PC25側から編集・配信センター1側の所定の手段に直接アクセスすることを可能にして編集・配信センター1側の無人操作及びリアルタイム動作を実現する。14は撮影データ受信手段であり、結婚式場内で撮影しPC25に取込んだ画像データを、通信ネットワーク4を介して受信する。15は動画データ編集手段であり、予め結婚式場のPC25から参列者データを取込み、結婚式場内を撮影した画像にアニメーションやイラスト等を付加して編集・加工する。また、PC25から受信したデジタル動画データをストリーミングデータに変換する。16は動画データ送信手段であり、動画データ編集手段15で編集・加工して作成した動画データを再び結婚式場2へ転送し、ビデオ映像として披露宴の最後に放映する。

[0012]

17はメルマガ配信登録手段であって、メール配信先のユーザを対象にあらためてブライダルサービスの一環としてサービスを展開するもので、Webを介してアクセスしてきた電子メールを受信したユーザを対象にしてメールマガジン配信希望者をデータベースに登録する。18はメルマガ配信手段であり、データベースに登録された会員のメールアドレスに対し通信ネットワークを介し定期又は不定期にメールマガジンの配信を行う。特典として商品やサービスを割引するクーポンを発行する。

19は携帯配信コンテンツサービス手段であって、登録会員を対象に待受け画像、スケジューラ、オリジナル時計、着信メロディ、占い、Webカメラ、ゲーム等の各種の携帯電話を介したサービスを提供する。20は会員登録手段であり、メールマガジンや携帯電話用コンテンツを希望する配信対象者の会員情報をデータベースに登録する。

$[0\ 0\ 1\ 3]$

21は登録者情報データベースであって、結婚式場情報を主とするブライダルサービスや、メール配信後にメール配信先等をリピータとして勧誘する各種サービスの会員登録の会員データ等を格納する。22はコンテンツデータベースで結婚写真、式場での撮影写真、結婚式ムービー、編集・加工用のイラスト、アニメーション、及びメールデータ等を格納する。

$[0\ 0\ 1\ 4]$

結婚式場 2 内の 2 3 は会場内撮影手段であって、式場や披露宴会場内を複数のデジタルカメラやビデオカメラ(撮像カメラ)で撮影した画像を P C 2 5 内の記憶装置(図示せず)にデジタル画像データとして保存する。 2 4 は会場内放映手段であり、編集・配信センターから送られた動画データをビデオ映像として映写機(ビデオ映像投影装置)を用い披露宴の最後に放映する。

[0015]

PC25内の26は撮影データ送信手段であって、会場内撮影手段23で撮影しPC25に取込んだ結婚式の式場や披露宴会場の模様の画像データを、編集・配信センター1に通信ネットワーク4を介して送信する。27は動画データ受信手段であり、編集・配信センター1で編集・加工し参列者データやイラスト、アニメーションを付加した動画データを受信する。28は動画データ書込手段であり、会場内放映手段24によって披露宴会場で放映するためのビデオ映像としてDVD(Digital Versatile Di

s c) 等の記録媒体 (図示せず) に書込む。

[0016]

29は参列者データ入力手段であり、予め結婚当事者から結婚式場或いは披露宴会場の 参列者データを得てPC25に入力しPC25内の記憶装置(図示せず)に保存すると共 に、編集・配信センター1に送信して編集・配信センター1内のデータベースに保存する

30は電子メールの配信先を登録するためのメール配信予約手段であって、結婚当事者から結婚式当日におけるメール配信のためのメールアドレス等を含む詳細データを受け付け契約・登録を行い、その情報を編集・配信センター1に送信して編集・配信センター1内のデータベースに保存する。

31はクライアント側の遠隔制御手段であって、サーバ側の遠隔操作手段13と連携し、編集・配信センター1側からPC25側の所定の手段に直接アクセスすることを可能にしてPC25側の無人操作及びリアルタイム動作を実現する。

[0017]

なお、編集・配信センター1内のWebサーバ5、メールサーバ6、FTPサーバ7、データベースサーバ8、及び各手段9~20、PC25内の各手段26~31は、市販のパーソナルコンピュータやワークステーションに実装された所定のプログラムの実行により動作するものであり、パーソナルコンピュータやワークステーションを構成するCPU(中央制御装置)、メモリやハードディスク、DVD等の記憶装置、画像やテキスト等を表示する表示装置、キーボードやマウス等の入力装置、及び通信ネットワーク4との入出力装置や他の外部接続装置等に関する説明及びその構成図面は省略する。また、編集・配信センター1内の管理者用端末を含むLAN(Local Area Network)接続構成等についても省略する。

【実施例1】

[0018]

次に図2を参照し、結婚式場内の撮影から披露宴会場でのビデオ放映迄の処理について 説明する。

結婚式場 2 やホテル等における結婚式、披露宴、待合室、ロビー等での参列者の模様を会場内撮影手段 2 3 の複数箇所に配置したデジタルカメラ(撮像カメラ)で撮影し、USBケーブル等でデジタルカメラとPC 2 5 とを接続してPC 2 5 に画像転送し(S 1 0 1)、撮影データ送信手段 2 6 によって、撮影された画像データを編集・配信センター 1 へ FTTH (Fiber To The Home) や高速ADSL (Asymmetric Digital Subscriber Line)等のブロードバンド回線の通信ネットワーク 4 を介してFTP (File Transfer Protocol) 転送する(S 1 0 2)。

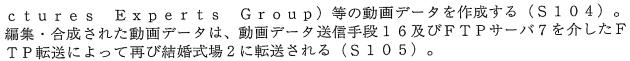
[0019]

結婚式場2では、予め結婚当事者から結婚式や披露宴の参列者名等の参列者情報を、参列者データ入力手段29でPC25に取込み、編集・配信センター1に転送してデータベースに保存しておく。

編集・配信センター1では、同様に予めデータベースに保存しておいたイラストやアニメーションを、データベースサーバ8を介して読込み、結婚式場2から送信される画像データに各種の効果を付加して動画データとして編集・加工するための合成用ベース動画や合成用動画エフェクトを作成しデータベースに保存しておく(S103)。これらの編集・加工には一般に市販されている各種の静止画像、動画像用の編集ソフトを用いることができる。

[0020]

FTPサーバ7を介し撮影データ受信手段14で結婚式場2からの画像データを受信した編集・配信センター1は、受信した画像データを撮影データ編集手段15によって予め作成した合成用ベース動画や合成用動画エフェクトを用い、編集・合成等を行って参列者名がスクロールするいわゆるスタッフロールを付加したMPEG2(Moving Pi



[0021]

編集・配信センター1から転送された動画データは、結婚式場2のPC25の動画データ受信手段27により受信し、編集・配信センター1からの遠隔制御により動画データ書込手段28を起動し、放映用のDVDに焼き込む(S106)。

編集・配信センター1にはサーバ側(又はホスト側)の遠隔制御手段13が備えられ、またPC25内にはクライアント側の遠隔操作手段31が組み込まれており、双方の遠隔制御手段が連携し、相互に遠隔操作が可能な機能を有している。遠隔制御用のソフトとしては市販のPC用遠隔リモートソフトを使用することができる。またDVDへの書込み(焼き込み)ソフトも市販のものを使用できる。

動画データ書込手段28で作成された放映用ビデオ映像を記録したDVDは、披露宴のお開き時等において、会場内放映手段24のビデオ映像投影装置(プロジェクター等)で再生され放映される。

[0022]

次に図3を参照し、結婚通知メール配信の処理について説明する。

先ず、新郎・新婦40は編集・配信センター1と結婚通知メール配信の予約契約を行う。予約の方法は、例えば、2つの方法が考えられる。1つは予め編集・配信センター1に登録されている結婚式場等のサービス会員の会員登録を済ませ、ID、パスワードを保有している場合で、この場合は、Webページを介してID、パスワードを入力し認証後に表示される図4に示すような新規登録画面41に、メールのタイトルとメッセージ、メールアドレスのリスト…、等の必要事項を記入して「登録」ボタンを押して登録を完了、予約手続きを終了する。

[0023]

メール配信予約項目データを取込んだメール配信予約手段30は、携帯電話から取込んだデータからメールアドレス・リスト42aを生成しPC25の画面上に出力するか或いは印刷出力して結婚当事者40のチェックを受け、削除・変更・追加等の編集によりメール配信希望先のみの一括配信用のメールアドレス・リスト42bを作成する(S201)。PC-携帯電話間のデータ編集・保存・転送機能を使用して取込んだデータを一旦編集・配信センターへ送信し、上述のWebページによって一覧表示しチェック・編集するようにしてもよい。

[0024]

次に、結婚式当日に、結婚式場内各所のデジタルカメラ等で撮影(会場内撮影手段23)された結婚写真43をPC25の撮影データ送信手段26及び通信ネットワーク4を介して編集・配信センター1に転送し(S202)、編集・配信センター1は、撮影データ受信手段14により結婚式場で撮影された写真データ43の数々を受信する(S203)

メール配信予約手段30により、予めメールアドレス・リスト42bに示したメール配信先データを結婚式場2からPC25及びADSL回線等の通信ネットワーク4を介して編集・配信センター1へ転送し、結婚式場毎及びメールの一括配信先グループ毎に区分けしてデータベースに保存しておき、また、メール配信予約受付け時に結婚当事者より入手しているメールのメッセージ44の内容も転送しておく。メール配信予約手段30で得ら

れた情報は結婚式当日に撮影された写真と共に編集・配信センター1へ送信するようにしてもよい(S203)。

また、これらの写真データ43、メールアドレス42b、及び41に示すメッセージはコンテンツデータベース22に保存され、会員情報は登録者情報データベース21に保存される。

[0025]

撮影データ受信手段 14 で受信した結婚式場の写真データ 43 は、メール用写真データ 作成手段 10 によってメール送信に適当なサイズの J P E G(J o i n t P h o t o g r a p h i c E x p e r t s G r o u p)データ等に編集・加工される。メール生成手段 11 は、メール用写真データ作成手段 10 によって編集・加工された写真データ 43 、メールアドレス・リスト 42 b、及び 41 に示すメッセージをデータベースサーバ 8 によってコンテンツデータベース 22 から読出し、一括配信用の写真付きメール 44 を生成する(なお、写真は、予め予約時に提出済みの写真を使用する場合もある)。

[0026]

また、メール生成手段 1 1 は、図 3 に示すようなW e b ページを介したメール配信担当者或いは管理者の操作端末(図 1 では図示せず)による編集手段も提供する。

メール用写真データ43、メールアドレス42b、及び41に示すメッセージが揃い一括配信用の電子メールが自動生成されると編集・配信センター1から電子メールによる通知が送られる。メール配信担当者或いは管理者の操作端末は、電子メールの通知を受けてメール編集用のWebページにアクセスしてPC25のWebブラウザ上(図示せず)で編集し、作業状況一覧画面45に状況登録表示を行う(S204)。また、図3に示すようにメール配信担当者或いは管理者の操作端末のエディタ等で直接HTML(HyperText Markup Language)メールを制作してアップロードするようにしてもよい。

[0027]

編集・配信センター1のメール配信手段12は、一括配信用メール44の完成状況を、データベースの同一フィールドを参照することで作業状況一覧画面45と同期している作業状況監視及びメール配信画面46として提供し、一括配信用メール44が完成するとメール配信担当者或いは管理者の操作端末に表示されたWebページ上の送信ボタン操作によって、メール配信手段12及びメールサーバ6を介して先に登録したグループ宛先へ一括配信し、配信先グループのユーザ端末3a~3nに送信する(S205)。

[0028]

次に、先述の一括配信メール 4 4 の配信先や、編集・配信センター1 に登録されている結婚式場のブライダルサービス等にWebアクセスしたユーザを、将来の結婚通知メール利用者の予備軍或いはリピータとして囲い込み定着を図るための各種のサービスを提供するブライダル会員システムについて説明する。

メールマガジン配信システムは、図1に示すように、編集・配信センター1内において、一括配信メール44の配信先等のWebアクセス客を勧誘し登録するメルマガ配信登録手段17と、登録者情報データベース21に登録された会員のメールマガジン配信先のアドレスに対してメールマガジンを送信するメルマガ配信手段18により構成されている。

[0029]

図 5 は、メールマガジン配信の処理のフローであり、例えば、一括配信メール 4 4 を受け取ったユーザ 3 が、更に詳細な結婚式の映像や結婚当事者情報を求めたり、或いはその他のサービス情報を求めたりして編集・配信センター 1 にWebアクセスしてきた場合等に、ユーザ自身のメールアドレスを付した電子メールの返信を求めて登録者情報データベース 2 1 にメールマガジン会員として登録し(5 3 0 1)、メールサーバ 6 を介して登録確認の電子メールをユーザ 3 のメールアドレス宛に通知する(5 3 0 2)。

メルマガ配信手段18は、メールマガジン管理画面に示すようなメールマガジン47を 作成してブライダル情報、宿泊、グルメ情報や、クーポン券48等の添付も行い(S30 3)、登録者情報データベース21に登録された会員のメールアドレスを参照して一斉配 信する(S304)。なお、この場合、クーポン券48の画像データについては、待受け 画面の一つとして登録するか、ブックマークに記憶し呼出して表示し使用できるようにす る。

【実施例2】

[0030]

次に実施例2として、先のデジタルカメラによる静止画像に代わり、ビデオカメラによる動画像データを基にした結婚式の動画ムービーの配信サービスについて説明する。

動画ムービー配信サービスでは、先ず、当日結婚式場2において会場内撮影手段23により、結婚式或いは披露宴の模様をビデオカメラ(撮像カメラ)で撮像してデジタル動画データとしてPC25に取り込み、PCに取込んだデジタル動画データを編集・配信センター1にFTTHやADSL等のブロードバンドを介して転送し、撮影データ受信手段14で受信して動画データ編集手段により各種効果を付加して編集・加工する。

編集加工されたデジタル動画データは動画データ送信手段16によってFTTHやADSL等のブロードバンドを介して結婚式場2に転送され、結婚式場2では動画データ受信手段27で受信したデジタル動画データをビデオ編集ルームでDVDやビデオテープ等の記録媒体に記録して会場内放映手段24のビデオ映像投影装置(プロジェクター等)によって披露宴会場等でビデオ映像を再生し放映する。

[0031]

先ず、会場内放映手段 24 の処理については、結婚式場 2 内で撮像されたビデオ動画データを編集・配信センター 1 で各種効果を付加して編集・加工し、MPEG 2 形式等に圧縮された映像コンテンツを、図 6 の映像データ処理のフロー図に示すように、ADSL回線を介して編集ルーム内のPC 25 (図示せず)へ転送し(S401)、ルータを介して取込んだ映像コンテンツをNTSCデコーダによりテレビ信号に変換してDVD、ビデオテープ等の記録媒体に記録し(S402)、披露宴会場等でプロジェクターにより上映する(S403)。また、記録されたDVD、ビデオテープは希望者に配付される。

[0032]

次に、ストリーミングデータの配信処理については、図7のフロー図に示すように、ビデオカメラで撮像した結婚式の模様のビデオ映像データをデジタルデータに変換し(S501)、FTTH或いはADSL回線を介してファイル転送用サーバ(FTPサーバ7)を介してファイル転送を行い(S502)、編集・配信センター1内のLAN接続された管理者用端末にデジタル映像データをダウンロードして(S503)ストリーミングデータへの変換を行い、編集・配信センター1内のストリーミングサーバ(図1では図示せず)へアップロードして(S504)、FTTH回線等を介してインターネット上でユーザ3へ配信する(S505)。この場合ストリーミング信号に変換されているので、ユーザ3は受信終了を待たずに、データを受信しながら表示することができる。

また、データ形式をMPEG4等に変換して一部の携帯機器宛てに配信することも可能なので、その場合は、希望先には動画データを添付した電子メール配信等も可能となる。

[0033]

次に、会員に提供される各種のサービスについて説明する。

図1に示される、携帯配信コンテンツサービス手段19は、携帯電話3を対象に待受け 画面、着信メロディ等の各種携帯配信コンテンツサービスを行う。

図8の、待受け画面サービスの説明図を参照して説明する。先ず、編集・配信センター 1からWeb等を介して提供されるサービスの一つである待受け画面サイトのメニューページを開いて、その中から気に入った画像(図8の例では、キューピー)を選択して画像を表示させ、待受け画像の設定方法に従って携帯電話3に新たな待受け画像を登録する。このようにオリジナルキャラクターの待受け画面を提供することや、その他、待受け設定を利用して優待サービス(クーポン)券を登録するクーポン券サービスや、季節・イベント等に合わせた待受け画面の絵柄のサービス、機種によってはムービー/アニメーション画面の提供サービスも可能である。

[0034]

図9は、着メロ(着信メロディの略)サービスの説明図であり、編集・配信センター1より提供される、着メロメニューページを開いて所望の着信メロディを選択し、ダウンロードして試聴し、携帯電話3に登録することで新たな着信メロディを使用できる。着信メロディコンテンツとしては例えば、結婚式場オリジナルソング、他のブライダルソング、その他等が提供される。

[0035]

次に、Java(R)アプリ(アプリケーションの略)対応携帯電話による提供サービスの拡大について説明する。

図10は、待受けアプリの説明図であり、Java(R)アプリ対応機種の場合は、コンテンツだけでなく、それを処理するJava(R)アプリ・プログラムもダウンロードできるので、それ以後はJava(R)情報のみを編集・配信センター1から配信すればよい。携帯電話3側単独で表示処理できることから、図10に示すように、ダウンロード利用方法に従って待機画面にJava(R)アプリのコンテンツとプログラムとをダウンロードすることで、例えば日付を選択するとスケジュールを表示させるスケジュールカレンダー、六曜日カレンダーやオリジナル時計(アナログ表示が可能)等の表示サービスを提供することができる。

また、ユーザは待受け画面のイメージキャラクターを変更することや、自分の携帯電話 3のカメラで撮影した画像等の登録も自由に行うことができるようになる。

[0036]

図11は、携帯ゲームサービスの説明図であり、図11に示すように、メニューページから J a v a (R) アプリ・ゲームをダウンロードして、編集・配信センター1で提供されるグループ操作機能(図示せず)により対戦相手との携帯電話ゲームも可能になる。例えば、ミニゲームとしてスライドパズル、オセロ、トランプやオリジナルゲーム等があり、J a v a (R) データのみの伝送で携帯電話3側における表示処理が可能になっているのでスピーディーな対戦ゲームを楽しめる。その他、クイズに答えるとプレゼントが当たる等のゲームも可能である。

[0037]

図12は、占いコーナーの説明図であり、図12に示すように、占いコーナーのサービスにおいても、メニューページから占いコーナーに登録加入すると、星占い、相性占い、血液型占い、心理テスト、おみくじ等のサービスが編集・配信センター1から、毎日或いは毎週毎にメールで配信される。例えば、占いコンテンツにアクセスするとサーバ側(編集・配信センター1)と携帯電話3側のJava(R)アプリ処理により前回の続きを継続して読めるようなサービスが可能となる。更に、カレンダー機能によりカレンダーの日付をクリックして、その日の運勢を表示するサービス等も可能になる。

[0038]

図13はWebカメラ・サービスの説明図であり、図13に示すように、メニューページからユーザがLive中継入り口を選択してLive中継画面を表示することで、例えば、結婚式やその他のイベント、スポーツ会場等に設置したLiveカメラにより会場内の様子を静止画によりlive中継するサービス等ができる。例えば、編集・配信センター1が会場からLiveカメラの画像を1分間隔(時間間隔は自由である)で撮影画像をリロードして取込み、静止画の画像データを少ないデータの伝送量でユーザに配信サービスすることができる。

[0039]

このように携帯配信コンテンツサービスの会員ユーザには各種のサービス提供が可能になるが、サービス内容は以上説明した例に限定されるものではなく、類似の各種サービスも含まれることは勿論である。

【図面の簡単な説明】

[0040]

- 【図1】本発明の実施の形態における結婚式情報配信システムの構成図である。
- 【図2】図1に示す結婚式場内撮影から放映迄の処理の流れ図である。

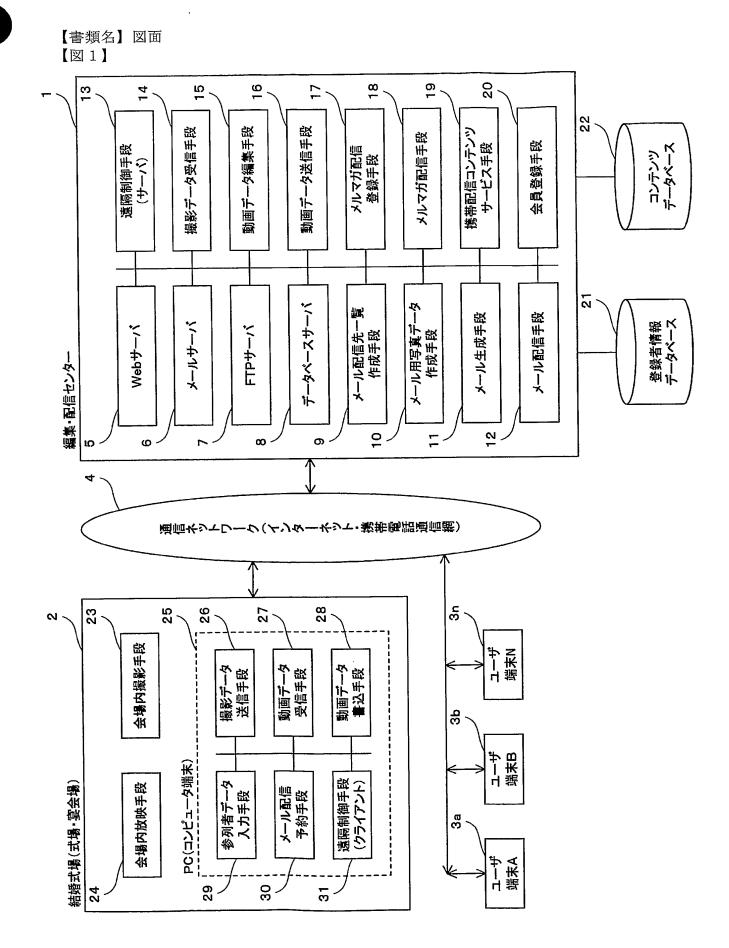
- 【図3】図1に示すメール配信の処理の流れ図である。
- 【図4】図1に示すメール配信予約の登録フォームを示す図である。
- 【図5】図1に示すメールマガジン配信の処理の流れ図である。
- 【図6】実施例2による結婚式場内放映の処理の流れ図である。
- 【図7】実施例2による動画データ配信の処理の流れ図である。
- 【図8】図1に示すコンテンツサービスの待受けサービスの説明図である。
- 【図9】図1に示すコンテンツサービスの着メロサービスの説明図である。
- 【図10】図1に示すコンテンツサービスの待受けアプリの説明図である。
- 【図11】図1に示すコンテンツサービスの携帯ゲームの説明図である。
- 【図12】図1に示すコンテンツサービスの占いコーナーの説明図である。
- 【図13】図1に示すコンテンツサービスのwebカメラの説明図である。
- 【図14】従来の結婚式の映像音声配信システムの構成図である。

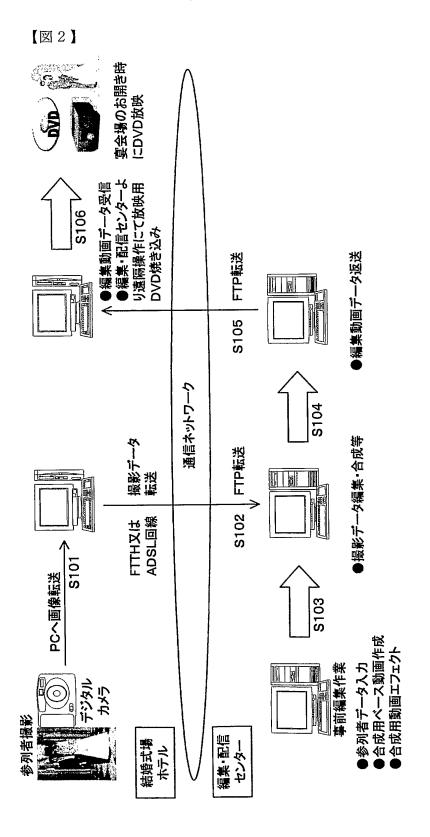
【符号の説明】

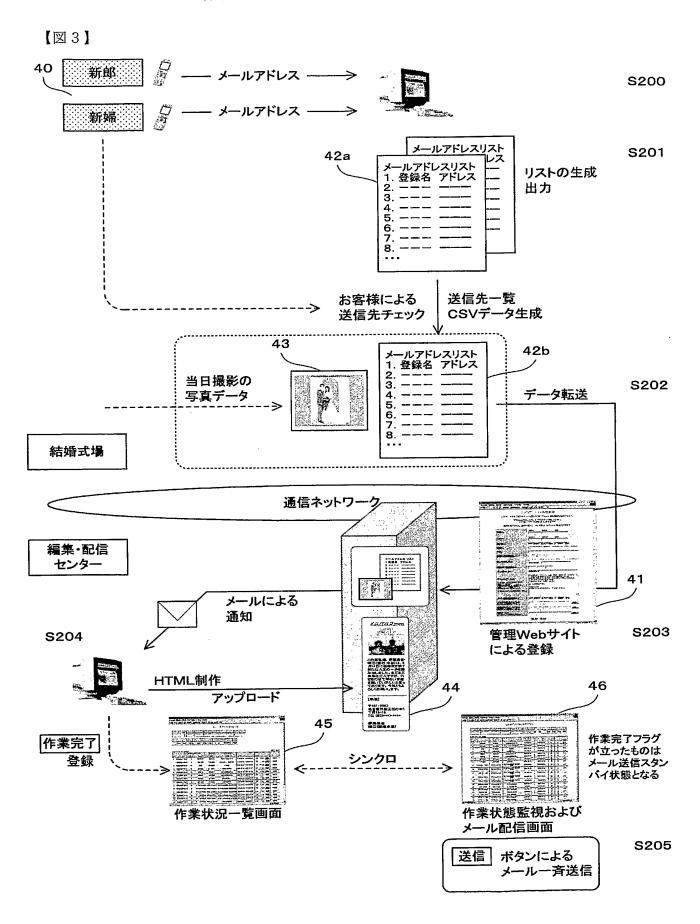
$[0\ 0\ 4\ 1]$

- 1 編集・配信センター
- 2 結婚式場 (式場・宴会場)
- 3 ユーザ端末
- 4 通信ネットワーク
- 5 Webサーバ
- 6 メールサーバ
- 7 FTPサーバ
- 8 データベースサーバ
- 9 メール配信先一覧作成手段
- 10 メール用写真データ作成手段
- 11 メール生成手段
- 12 メール配信手段
- 13 遠隔制御手段(サーバ)
- 14 撮影データ受信手段
- 15 動画データ編集手段
- 16 動画データ送信手段
- 17 メルマガ配信登録手段
- 18 メルマガ配信手段
- 19 携帯配信コンテンツサービス手段
- 20 会員登録手段
- 21 登録者情報データベース
- 22 コンテンツデータベース
- 23 会場内撮影手段
- 24 会場内放映手段
- 25 PC (パーソナルコンピュータ)
- 26 撮影データ送信手段
- 27 動画データ受信手段
- 28 動画データ書込手段
- 29 参列者データ入力手段
- 30 メール配信予約手段
- 31 遠隔制御手段(クライアント)
- 40 新郎・新婦
- 41 予約項目データ
- 42 メールアドレス・リスト
- 43 結婚式写真
- 44 一括配信メール

- 4 5 作業状況一覧画面
- 46 作業状況監視・メール配信画面
- 47 メールマガジン
- 48 クーポン券







【図4】



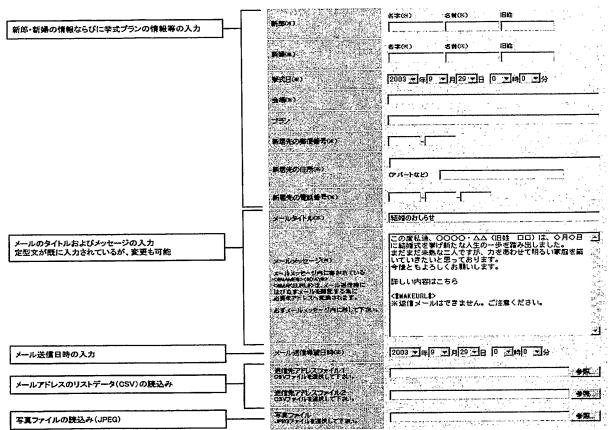
「はひねずデール、新規監鑽)

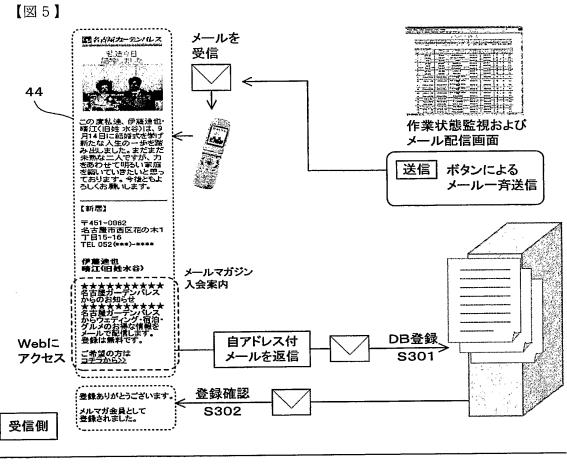
このページでは、BはCXねすメール)をご利用する為に必要な情報を登録できます。

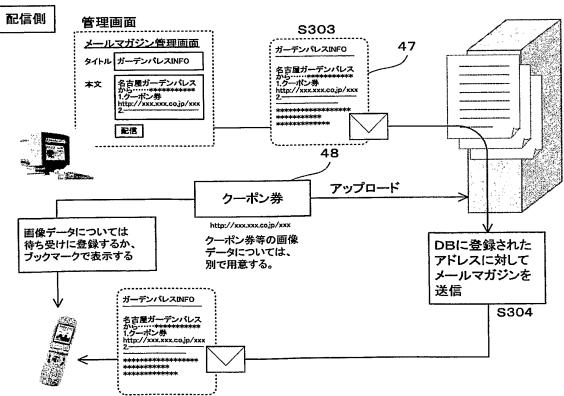
下記の各項目を入力して、登録ボタンを押して下さい。 (※が書かれている項目は、必須項目です。

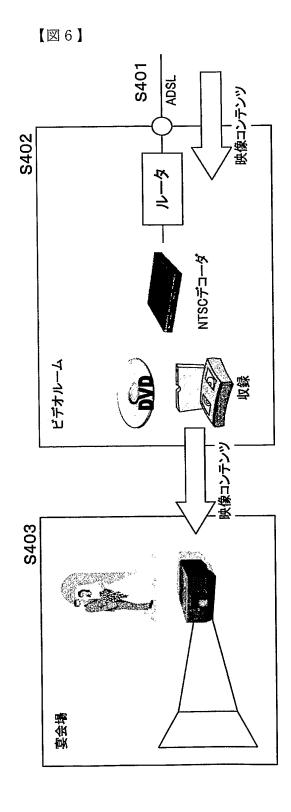
登録を完了すると、登録一覧メニューから目はびねすメール)を送信できます。

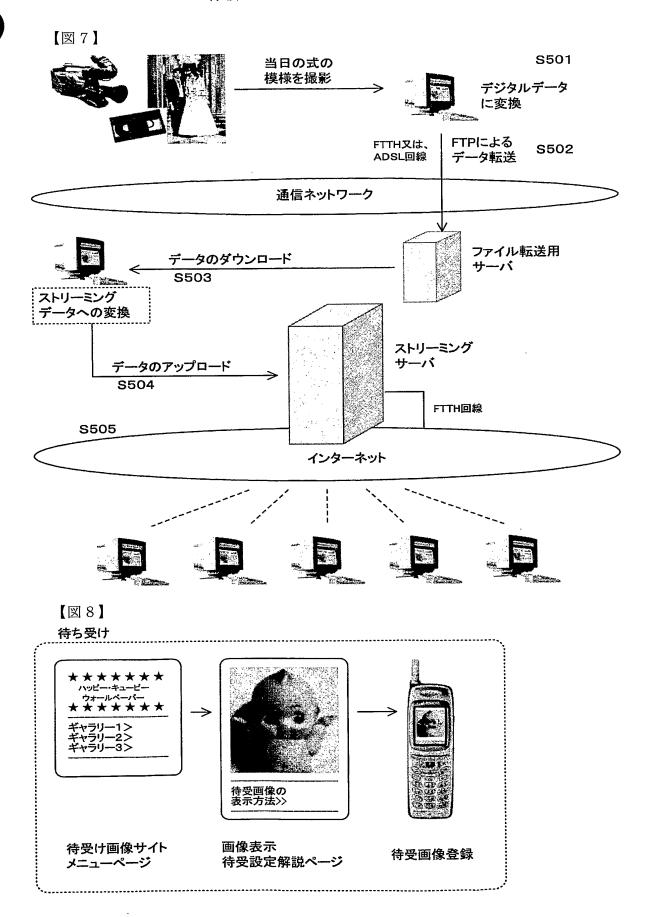
童・録 戻る



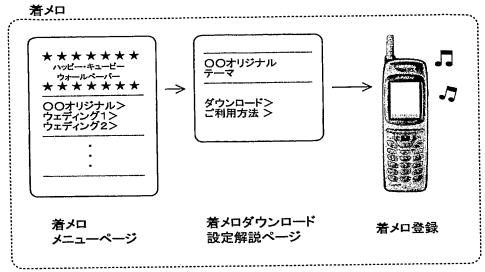




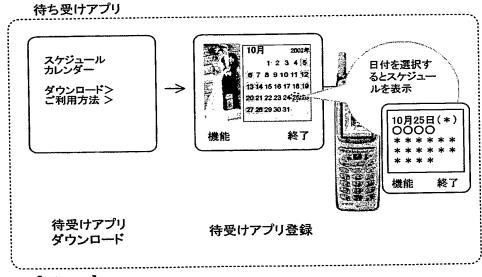




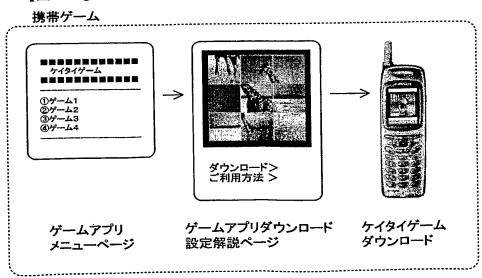
【図9】



【図10】

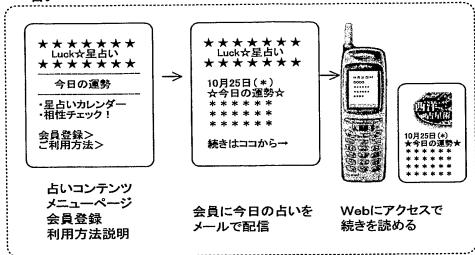


【図11】



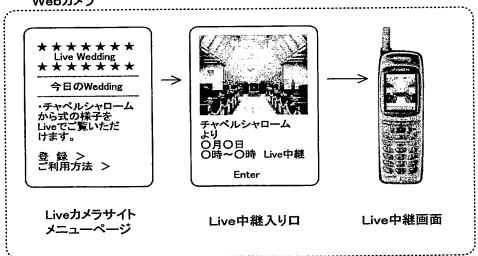
【図12】



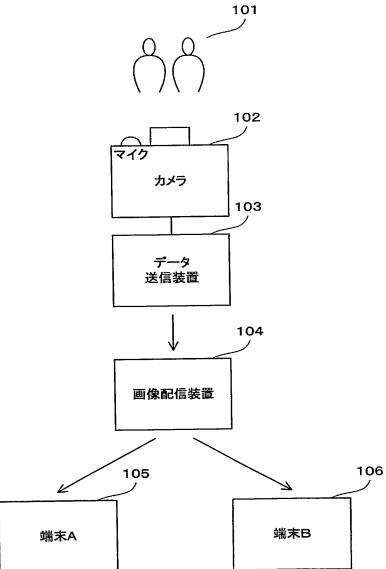


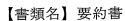
【図13】

Webカメラ









【要約】

【課題】結婚式場で撮影した写真や参列者名を披露宴会場で放映するための結婚式情報配信システムを提供する。

【解決手段】結婚式の模様を撮影するカメラと、撮影した画像を基に編集・加工したビデオ映像を結婚式場で放映するためのビデオ映像投影装置と、撮影した画像データを編集・配信センターへ送信して披露宴の参列者名、イラストやアニメーション等を付加して編集・加工した動画データを作成し、再び結婚式場へ転送して記録媒体にビデオ映像を書込み、ビデオ映像投影装置によって再生し放映するためのこれらの情報を送受信する結婚式場内のコンピュータ端末と、撮影された画像データを編集・加工する通信回線に接続された編集・配信センターとから構成される。

【選択図】図1

特願2003-421696

ページ: 1/E

認定・付加情報

特許出願の番号

特願2003-421696

受付番号

50302088997

書類名

特許願

担当官

第七担当上席 0096

作成日

平成16年 1月 5日

<認定情報・付加情報>

【提出日】

平成15年12月18日

特願2003-421696

出願人履歴情報

識別番号

[303053345]

1. 変更年月日

2003年 9月22日

[変更理由]

新規登録

住所氏名

愛知県名古屋市東区葵2丁目3番15号

有限会社クライム

出願人履歴情報

識別番号

[399039063]

1. 変更年月日

1999年 6月22日

[変更理由]

新規登録

住所氏名

愛知県名古屋市西区城西2丁目22番5号

有限会社セモア・ジャパン

2. 変更年月日

2003年12月19日

[変更理由]

住所変更

住 所

愛知県名古屋市西区花の木1丁目15番16号

氏 名 有限会社セモア・ジャパン

ページ: 3/E

特願2003-421696

出願人履歴情報

識別番号

[503465672]

1. 変更年月日

2003年12月18日

[変更理由]

新規登録

住所

愛知県名古屋市千種区豊年町5番20号

氏 名 株式会社東海プラニング